

令和4年度 仙台市立小松島小学校グランドデザイン

学校教育目標

夢や希望に向かい 豊かな心を持ち たくましく生きる 児童の育成

目指す児童像
目指す学校像
目指す教師像

進んで学ぶ子
生き生きと学び合う学校
認め合い高め合う教師

思いやりあふれる子
心と体を磨き合う学校
愛情あふれる教師

たくましい子
地域が誇りに思える学校
信頼される教師

かしこく

なかよく

げんきに

- 〈 確かな学力の定着 〉
- 学習規律・習慣の確立
 - ①読書活動の推進
(図書室の積極的な活用と本に親しむ環境の整備)
(朝読書、家読等の活用)
 - ②家庭学習の推進
(「家庭学習のすすめ」の徹底)
(10分×学年の推進)
 - ③小松島スタンダードの徹底
(基本的な学習態度・習慣の定着)
 - 基礎学力の定着
 - ①分かる授業の追求
 - 考え伝え合う力の育成
 - ①伝え合う力を高める指導の徹底
 - ②校内研究等を活用した授業改善
 - ③校内OJTの推進

- 〈 豊かな心の涵養 〉
- お互いを認め合う学級づくり
 - ①相手や場に応じた挨拶の徹底
 - ②学級集団の成熟を目指す学級経営の実践
 - ③いじめや差別を許さない取組
 - ④生活アンケートの実施
 - 多様性を認める心の育成
 - ①自己肯定感を高める取組(異学年交流等)
 - ②相手意識の醸成
 - ③優しい言葉遣いの更なる徹底
 - インクルーシブ教育の推進
 - ①「小松島小学校プラン」の継続と修正
 - ②ケース会議等でチームで対応

- 〈 健やかな体の育成 〉
- 望ましい食・運動・生活習慣の確立
 - ①家庭や地域との連携と協働
 - ②啓蒙活動や情報モラル教育の推進
 - ③食事の大切さを見直す食育の推進
 - 体力・運動能力の向上
 - ①できた喜びを味わわせる体育の授業の推進
 - ②業間時間・昼休みを中心とした戸外での運動・遊びの奨励
 - 健康安全に関する資質・能力の向上
 - ①病気やけがに対する危機回避能力の育成
 - ②防災教育の推進

重点目標・具現化方策

今年度重点
取組事項

- 学力の向上(基礎学力の定着、読書活動の推進、分かる授業の追求)
- 考え伝え合う力(自分で考え、自分の考えや意見を友達に伝え合う子)の育成

～協働型学校評価重点目標～
到達目標「豊かなコミュニケーション力の育成」
重点目標「相手や場に応じた挨拶や優しい言葉遣いができる」

=地域と共に歩む=

～学校～

- *挨拶の日常化の推進
- *授業で伝える場面を増やす
- *全職員で共通理解し指導に当たる

～家庭～

- *保護者自身から挨拶する
- *優しい言葉遣いへの働き掛け
- *子供の話を聞く機会の増加

～地域～

- *子供たちへの声掛け・かかわり
- *読み聞かせや学習ボランティアとしての協力
- *できている子供たちへの賞賛

重点取組事項

I 進んで学ぶ子供「かしこく」

- 授業づくり訪問，共同研究等を活用した授業改善，校内OJTの積極的な推進
- 読書活動の推進（朝読書，家読，夕読等の活用）
- 家庭学習の推進（10分×学年，「家庭学習のすすめ」の徹底）
- 小松島スタンダードの徹底

II 思いやりあふれる子供「なかよく」

- 相手や場に応じた挨拶（来校者や地域の方々にも）
- 優しい言葉遣い（ふわふわ言葉）の更なる徹底
- 自己肯定感を高める取組（異学年交流等）
- いじめを許さない取組（生活アンケートの実施等）
- インクルーシブ教育の推進
- ケース会議等でチームでの対応

III たくましい子供「げんきに」

- 業間時間・昼休みを中心とした戸外での運動・遊びの奨励
- できた喜びを味わわせる体育の授業の推進
- 病気やけがに対する危機回避能力の育成
- 食事の大切さを見直す食育の推進
- 情報モラル教育の推進
- 防災教育の推進

IV 「家庭や地域との連携」

- 学校地域支援本部を活用した地域と連携した教育活動の推進
- ブログ，学校だより，学年だより等を活用した積極的な学校情報の発信
- 関係諸機関との積極的な連携とこまやかな教育面談，相談の実施
- コミュニティ・スクールの設立と積極的な活用